

議 事 概 要

会議名	第16回 海津市地域公共交通会議
日時	平成31年1月16日(水) 13:30~14:45
場所	海津市役所東館 4階 災害対策本部室
出席者	委員20名 関係課4名、事務局4名 ランドブレイン(株)1名
傍聴人	2名
議題等	議題1 海津市コミュニティバス利用状況について(報告) 議題2 海津市コミュニティバス見直し(案)について 議題3 平成30年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価について 議題4 海津市公共交通計画等改定調査業務委託選定委員会設置規程(案)について その他

協議・報告事項

【議題1】海津市コミュニティバス利用状況について(報告)

○事務局から説明(資料1及び資料1補足に基づき説明)

- ・海津市コミュニティバスの利用状況
- ・特定期間中のデマンド利用者の属性等について

○委員からの質問・回答、意見等

- ・質疑等なし

【議題2】海津市コミュニティバス見直し(案)について

○事務局から説明(資料2に基づき説明)

- ・海津市コミュニティバス・デマンド交通の見直し(案)について

○委員からの質問・回答、意見等(→事務局回答)

- ・見直し案ですが、企業からの申し出があったのか、こちらから営業に行かれたのか、お聞きしたい。

→企業様からの申し出があって、事務局で検討したということです。

- ・前回のときに、高校生の要望を聞くようなアンケートをやれば、要望がよくわかるのではないかと、また、明誠高校への進学を考えている中学生にも定期券に販売を兼ねて営業活動をやったほうがよい、という意見があった。

82万円増は推測なので、利用増になるような、何かの手立てを考えているのでしょうか。

→2つの企業から提案があって、実態として10数名の利用があるということだったので10名(運賃収入は82万円増)としています。また、その周辺の方で歩いている方もいるという情報があったので、それらを確認したということです。

公共交通の利用については、デマンドバスの関係では高齢者の方に説明に行っているところであり、学生等についてはまだなので、今後やっていきたい。31年度に計画の見直しを考えているので、その際にやっていきたい

○原案のとおり承認

【議題3】平成30年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価について

○事務局から説明（資料3に基づき説明）

・平成30年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（案）について

○委員からの質問・回答、意見等（→事務局回答）

・P111アピールポイント、石津駅にバスシェルターを作っていただけということ、バス停が見えなかったのが、今はよく見えるようになっていてありがたいです。美濃松山駅では、有料駐車場を無料駐車場に変えたのですが、案内がなく、他にも有料の駐車場があるので、どこまでが無料駐車場なのか明確になっていなかったのも、看板をつけてもらって、皆さんに認識していただけるということでありありがたいと思っています。他にも無料駐車場にさせていただいたところもあり、その結果、通勤のお客さんも増えるということで大変ありがたいと思っています。

海津明誠高校の通学利用増という説明がありましたが、通学利用が増になった理由が判明しているようであったら、教えていただきたい。さらに増になるにはどうしたらよいか、考えていきたいので。

→養老鉄道に関しては、生徒の総数は減少傾向にあると思っています。今回については、年度が変わり、大垣や養老方面からの通学が少なかったのが増加したということです。海津羽島線については、羽島方面からの特別支援学校への通学者がいなくなったことが大きく、学生の入れ替わりで結果的に大垣や養老方面の通学者が多くなったと考えています。

・コミュニティバスは、明誠高校生相手に組まれているように思う。海津市から大垣方面に行っている高校生はたくさんいます。養老鉄道においても、海津市の乗車が多い。そういう生徒さんにも乗っていただくようなことを考えてよいのではないのでしょうか。要するに、早い時間ですね。通学の生徒さんだけでなく、通勤の方も利用できるのではないのでしょうか。

駐車場は、駒野駅、美濃津屋駅、石津駅では、既存の公共施設の空いているところを案内されていますが、そこから車を置いてくることが利用者のためになっているのかと思う。どれくらいの利用者があるのか、利用状況を調査してもらったらありがたい。駐車場の案内をしているが、お客にとって良い場所なのか疑問に思う。

養老鉄道とコミバスとの接続ですが、南幹線駒野発9:13のバスですが、養老鉄道が9:15に到着する。利用者からすると、養老鉄道を降りた方が、使い勝手の良くないバスという印象を与えてしまいます。この時刻をいじると他の接続ができないということでしたが、「2分前に出るバスがどこにあるの？」という気持ちになるのではないかと思いますので、再考をお願いしたい。

→高校生等については、今後も検討していきたい。

バスのダイヤについては、現状ではやむを得ないところもあるので、難しいところもあるかと思いますが、確認していきたいと思っています。

・3ページの地域との協議により利用促進とありますが、デマンドバスを使いたいが使いがわからないという意見があったので、老人会で市の方に説明していただくということで、来ていただいた。皆さんの生の声を聴けたと思うので、どんどんやってほしい。聞いただけではわからないので、計画を立てて、6人乗りのデマンドなどを老人

会に投げかけて利用してもらおうという方法もあるのではないのでしょうか。1回使うまで足が向かないので、利用していただく方法も考えていただけるとありがたい。

2つ目は、高校生の定期金額が高いという意見があったので、そのことについて検討されているのかどうかということ。

3つ目は、パークアンドライド駐車場ですが、1回利用したことがありますが、その先の行き方がわかりにくい。南濃に慣れてない人は、そこに停めてどういけば良いのか、わかりにくい。「こういう風にいけば駅です」ということが大きく、わかりやすく書かれていると便利かなと思っていますので、一度検討していただけるとありがたい。
→老人会については、足を運んでいきたい。利用料金については、検討できてないですが今後検討していきたい。看板については、確認していきたい。

・高校生については、使っていただければ安定した顧客になるので、最大限の努力をすべきですが、住まわれている場所や行き場所をコントロールできるわけではないので、市の会議で一喜一憂するのはどうか。オリエンテーションでコミュニティバスの説明をすとか、地元の中学生在が進路を決めるときに、バスの使い方を提案するとしても、その後の「増えた、減った」は仕方ないのかなと思います。一方で使いたくても使えない、例えばダイヤや路線が悪い場合で、こちらから修正できる場合には海津明誠高校にヒアリングに行っていたいただければと思います。

また、実際には回数券利用者も減っているので、そちらのほうが重要ではないかと思えます。地元にもむけた働きかけを検討していただきたい。地元のほうでもどういったことが使いにくいかを検討していただくことが重要なのではないのでしょうか。

企業向けの件ですが、今回は、路線の末端のところなので条件が良かった。そのほかの途中のところでは、難しいところのほうが多い。議論の俎上にあげるときのルール、基準を決めていく必要があるのかなと思いました。

この資料の修正ということではなく、今後の検討として考えていただければと思います。

○原案のとおり承認

【議題4】海津市公共交通計画等改定調査業務委託選定委員会設置規程(案)について

○事務局から説明(資料4に基づき説明)

・海津市公共交通計画等改定調査業務委託選定委員会設置規程(案)について

○委員からの質問・回答、意見等

・質疑等なし

○原案のとおり承認

その他

○事務局から報告

本日、ご承認頂きました4月1日からの運行見直しについては、広報・周知のため、利用ガイドの印刷、3月号の市報への折込み等順次進めていきます。

また、会議の委員の皆様任期は今年度末(平成31年3月末)までとなります。公募委員さんについては、2月号の市報やホームページにて募集をかけ、3月に選考を予定し

ています。

- 委員からの質問・回答、意見等
- ・質疑等なし

閉会